

装置オーバーホールサービス のご案内

1. 概要

弊社は、お客様が長時間安定した状態で機器や装置をお使いいただくために、保守サービスの一環として装置を引き取り、もしくは設置先にて、オーバーホールサービスを行っております。
一定期間お使い頂いた装置は、オーバーホールを行い、さらに長時間ご使用されることを、お勧め致します。
弊社の基準によるオーバーホールを行うことにより、装置の信頼性が向上し、安心して長期に装置をご使用頂けます。
弊社は次のサービス体制により、オーバーホールサービスを行っております。

2. オーバーホールサービス体制

(1) オーバーホールサービスセンター

オーバーホール作業は、弊社メンテナンスサービス部が担当し、東京メンテナンスサービスセンター及び広島メンテナンスサービスセンター、もしくは設置先にて行います。

オーバーホール作業に関するお問い合わせ及び装置の送り先は、下記の住所へお願い致します。

●東京メンテナンスサービスセンター (TOKMSC)

email: tokmsc@workmanship.com

〒101-0032

東京都千代田区岩本町 3-2-1 共同ビル(新岩本町) 3F

TEL:03-5687-5910(代表) / FAX:03-5687-5965

担当:鈴木

●広島メンテナンスサービスセンター (HIRMSC)

Email: hirmsc@workmanship.com

〒731-5133

広島市佐伯区旭園 3 番 33 号 清水ビル 3F

TEL:082-924-4044(代表) / FAX:082-924-4144

担当:藤本

(2) 納期

オーバーホールの納期は、装置の種類及び作業形態により異なりますので、装置を調査・点検の上、御見積りいたします。

通常、(ディスク装置)の場合は、弊社サービスセンターに装置を引き取り後、約1~2週間の納期となります。

設置先でのオーバーホールについては、作業開始日より、3~5日後の納期となります。但し、オーバーホール受注後、作業開始日までに、部品調達期間をいただく場合がございます。

小型のテープ、HDD装置の場合、代替品でのサポートが可能ですが、この場合は弊社保守契約をご参照ください。

(3) アフターサービス

オーバーホールにて交換致しました部品に関しては、検収後3ヶ月は保証致します。
この間にオーバーホールによる交換部品が不良となった場合は、無償にて代替部品の提供および修理サービスをさせていただきます。

3. オーバーホール大要

お預かり致しました装置は、下記の要領にてオーバーホールを行います。

(1) 装置の外観検査を行います。

- ①欠品部品の有無
- ②装置の傷の有無

2) 分解及び点検作業：装置により作業項目・方法等が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

装置により、各アッセンブリ毎に分解し、下記の作業を行います。

①欠品部品等の補充

②無条件交換部品の交換作業

別冊の検査成績書に示してある無条件交換部品を交換致します。

③清掃及び点検

各アッセンブリ毎に清掃及び点検を行い、機械的消耗の激しい部品及び不良品を交換致します。

④調整

アッセンブリ単位での組立調整を行います。

⑤FCO/ECO（改良）の追加

(3) 組立作業

分解した各アッセンブリを組立て、総合機械調整を行います。

(4) 電気調整

組み立てられた装置の電気調整を行います。

(5) 総合テスト

約10時間以上の総合テストを行います。

(6) 外観清掃

(7) 検査成績書

SUN、SGI、HP、IBM社などのコンピュータ本体については別途メニューで行います。

交換、追加される部品としては、

◇ FAN（筐体および電源内部を新品あるいは、より高回転のものを使用して冷却を高めることが可）

◇ NVRAM（新品あるいはバッテリー交換）

◇ Hard Disk（新品）

◇ Tape drive（オーバーホール品）

◇ CD/DVD/MO drive（入手できる場合）

◇ 大部分の電解コンデンサ

◇ その他、お客様がご希望された装置・部品

◇ FCO, ECO導入

オーバーホールが終了した装置には、上記のオーバーホール作業内容及び

その結果を記載した検査成績書及び機器保証書、メディア補償書が添付されます。

4. 不良部品の引き取り

オーバーホールにて交換された無条件交換部品は、ご返却させていただきます。

ご注意：すでに不具合が生じているあるいは、稀に発生している（いた）など、故障を既往として持っている装置の場合、オーバーホールに合わせて修理を致しますので、過去の履歴、故障内容、頻度、故障時の諸条件などをお送りください。この場合、オーバーホール分解の前に故障解析を行います。これは、分解・クリーニングなどを行うことで現象が再現しなくなり、原因の特定が出来なくなる恐れがあるためです。

5. オーバーホールサービス料金

消費税について：2014年4月1日より消費税率が変更されますが、記載されている料金はすべて税抜き金額が表示されておりますので、別途消費税がかかります。

(1) オーバーホールサービス料金は、装置の種類及び作業形態により異なります。

①引き取りによるオーバーホール

装置オーバーホール料金（下記表をご参照下さい）

+ 無条件交換部品以外の部品代

+ 装置輸送費

②設置先でのオーバーホール

装置オーバーホール料金（下記表をご参照下さい）

+ 無条件交換部品以外の部品代

+ 出張費

+ 機材輸送費

※出張費は、次の通りです。

出張費 = (交通費) + (宿泊費) + (派遣費)

交通費：最寄りのメンテナンスサービスセンターから最も適切と思われる交通機関を選択し、その実費を請求致します。

宿泊費：一人当たり一泊 ¥12,000.-を請求致します。

派遣費：最寄りのメンテナンスサービスセンターより、エンジニアが出発してからサイトに到着し、作業のための打ち合わせ、あるいは作業を開始する迄に要した交通時間と、作業終了から弊社事業所に帰着するまでの時間に対し、6分(0.1H)単位で計算し、請求致します。但し、食事・休憩時間は除きます。

¥15,000/H (一人当たり) x 往復交通の時間

※輸送費は、運送業者に対する費用を請求致します。

《装置オーバーホール料金》

(1) 料金：装置、形態により異なりますので、お問い合わせください。

(2) 支払い条件：お支払い条件は、ご検収後30日以内に、現金にてお支払いと致します。

(3) 検 収：オーバーホールのご検収は、装置納品後2週間以内に合否を決定して頂きます。

6. 装置の改造：装置の改造は、通常のオーバーホールサービスとは別途にお見積り致します。

7. オーバーホール実施推奨時間：弊社は、多年にわたる保守サービスの資料を累計し、平均MTBFを算出した結果、下記の時間お使い頂いた装置には、オーバーホールを推奨致しております。

RAID	IDEのドライブを使用したレイド	3年毎
RAID	SCSIドライブを使用したレイド	5年毎
外付けHDD	SCSIドライブ	5年毎
TAPE装置	4mm(DAT), 8mm, QIC	3年毎
TAPE装置	DLT, LTO, 3480/3490	5年毎
コンピュータ本体	NVRAM, FAN, O/S Disk	5年から7年毎
SUN, SGI, IBM, HP		